

の進捗状況については、「9月11日の政策研究会と東京都財務局との3者意見交換会では、財務局の経理部長にもご出席いただき、率直な意見交換を行うことができました。その結果、障害者雇用モデル入札で日常清掃を含む大型の複数案件が実施されるとともに、その総合評価の加減要素として『エコチューニング認定事業者』が初めて盛り込まれるなど前進がございました」と成果を示した。

は、11月1日の自民党都連の要望聴取会で「出席した国会議員各位から要望項目への理解が示されました」と報告。令和6年決算承認の件は坂野正和会計責任者が万円で、収入の総額は3330万円、支出の総額は1391万円、翌年への繰越額は1938万円となったことを説明。監査報告では大村清保監事が、「決算報告書は、会計帳簿の記載金額と一致し、当政治連盟の財政状況を正しく示している」と認めます」と言明した。このあと多田田議長が

一括して意見や質問を求めたあと、両議案とも全会一致で承認された。報告事項は3つあり、まず高橋事務局長が一般報告として、仙波修理事(役員退任)、松井奈美理事(会員退会)の辞任を伝えた。令和7年運動方針・事業計画は横田幹事長、令和7年予算は坂野会計責任者が報告。

このほか、高橋事務局長から、全政連の「橋本聖子後援会活動説明会に際する日程調整のお願い」についての説明があった。



決算報告を行う坂野会計責任者



監査報告を行う大村監事

令和6年度 事業報告 (概要)

令和6年運動方針・事業計画に基づき、当政治連盟は、次の諸活動を実施した。

第1 東京都所有の建築物の維持管理に関する要望活動

1 要望活動の実施

各要望項目の実現を目指し、令和6年4月16日に都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会との昼食懇談会、8月29日に都議会自由民

2 要望項目

東京協会と同一の内容にて次のとおり要望を行った。

1 十分な予算の措置及び契約期間途中での契約金額変更等について

主党、都議会公明党、都議会立憲民主党に対する要望活動、9月11日に都議会自民党ビルメンテナンス業振興政策研究会・東京都財務局との意見交換会を行った。

3 要望の進捗状況

社会保険加入確認についての全数調査の実施など、都議会各会派の理解・支援を受け、着実に進展している。また、意見交換会では東京都財務局の経理部長も出席の上、低価格入札の実態を含め率直

2 総合評価制度の拡充について
3 契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について
4 障害者雇用の促進について
5 東京都社会的責任調達指針について
6 労働災害対策について

令和6年収支決算報告 (令和6年1月1日から令和6年12月31日まで)

項目	金額	備考
I 収入の総額	33,304,406	
1 前年からの繰越額	19,549,722	
2 本年の収入額	13,754,684	
(1) 機関紙購読料等の事業収入	13,538,500	機関紙購読料7,500円(税込)、機関紙広告掲載料
(2) その他の収入	216,184	新年賀詞交歓会お祝金、全政連交付金等
II 支出の総額	13,917,567	
1 経常経費の合計	2,642,200	
(1) 人件費	1,833,700	協会への事務委託費用 (R5 協会人件費予算 2.2%)
(2) 備品・消耗品費	297,000	事務用品・パソコン使用料等協会への分担費用 (R5 協会消耗品費、通信運搬費予算 2.5%)
(3) 事務所費等	511,500	会館賃料・共益費 (2.5 坪分)
2 政治活動費の合計	10,623,567	
(1) 組織活動費	7,198,188	全政連分担金、会議費、パーティー券購入、新年賀詞交歓会協賛金等
(2) 選挙関係費	1,219,586	都議会議員補欠選挙、衆議院議員選挙推薦料
(3) 広報活動費	2,205,793	機関紙発行費・ホームページ関係費
3 その他の支出	651,800	令和5年下半年期賦課消費税、令和6年中間消費税
翌年への繰越額	19,386,839	

な意見交換を行い、理解をいただいた。その結果、障害者雇用モデルについては、複数年案件がモデル入札として実施されるとともに、その総合評価項目の中に加減要素として「エコチューニング認定事業者」が初めて盛り込まれるなど、大幅な前進があった。

一方、ゼロ都債の活用によって入札時期の前倒しが行われたが、複数年契約の総合評価案件は対象となっており、今後とも要望を継続する必要がある。

各要望項目の実現を目指し、次の活動を行った。

(1) 自由民主党東京都支部連合会に対する要望
令和6年11月1日、自由民主党東京都支部連合会に所属している東京都選出の国会議員等との要望聴取会に参加し、各要望項目を強く要望した。

(2) その他に対する要望
令和6年11月4日、公明党東京都本部代表に要望書を郵送にて提出した。

「年収の壁・支援強化パッケージ」は、手続きの煩雑さや労働者への説明や理解を得るための人的コストへの負担が大きい。年収の壁と言われる金額の引上げを行うことで人手不足の解消を行うか、補助金制度の手続きの簡素化及び労働者への周知を実施していただきたい。

(2) 障害者雇用への支援策について
障害者雇用を名実ともに促進するため、サポーター配置経費を含めた契約案件の試行をお願いしたい。

(3) ビルクリーニング分野特定技能2号評価試験について
外国人雇用の拡大のため、ビ

令和7年度国の予算・制度等に関する要望の実施

1 品確法の再改正について
2 適切な契約の実現について
3 その他の制度改正

関係諸法令等の改正に関する運動

自由民主党東京都連ほかに要望した項目は次のとおりである。

第2 関係諸法令等の改正に関する運動

自由民主党東京都連ほかに要望した項目は次のとおりである。

第3 ビルメンテナンス業界の理解者である議員・候補者の応援

令和6年7月7日に行われた都議会議員補欠選挙において、山崎一輝候補(自民党公認、落選)を推薦・応援した。

第4 広報活動

政治連盟の活動状況を的確に伝え、会員の利益に資する内容を取り上げ、親しみやすい紙面作りを行った。発行部数は2000部。令和6年には第259号から第262号までを発行した。

第5 本連盟の目的を達成するために必要な会議の開催

理事会・評議員会等、本連盟の目的を達成するために必要な会議を実施した。また、全国ビルメンテナンス政治連盟の会議等に東京地区選出議員として参加した。